



第67回通常総会 (2014.6.11)

公式Webアドレス

<http://www.ja-nakashibetsu.or.jp>



ケータイ用
QRコードはこちら!!

INDEX

- 第67回通常総会…2~3
- 第24期役員名簿・新役員・退任役員挨拶…4~5
- 青年部のページ…6~7
- 乳牛改良同志会 群馬県視察研修…8
- 熟年会 日帰り研修…9
- 第4回理事会、クロスワード、読者の声、今月の運勢…10~11
- 女性部のページ…12~14
- 普及の窓~乳牛モニタリングと対策…15
- 根室管内JA海外酪農視察研修報告vol.5…16~17
- 家畜改良課に相談だ。~育成管理の重要性について…18
- 夢広がる掲示板…19
- 行事予定表…20

夢広がる なかしべつ





第67回通常総会

中標津町農協第67回通常総会が6月11日、ウエディングプラザ寿宴で開催され、平成25年度事業報告と平成26年度事業計画など、議案1号から議案7号が上程されました。



パート規定の整備

アンド・プロ

フィット・

に伴う変更

べく整備

を組合員か

社会的勢力

度を反

を排除す

ら排除す

べく整備

に伴う変更

フィット・

アンド・プロ

パート規定の整備

総会の成立では多忙な時期にも関わらず正組合員225名（本人出席130名、書面及び代理出席95名）が出席し、議長には中標津地区の長縄義博氏、依橋地区の中村正生氏が推薦され議事に入りました。先に特別議決事項である議案7号「定款の一部変更について」、和田参事より出資金の限度額変更、反社会的勢力を組合員から排除すべく整備に伴う変更、フィット・アンド・プロ規定の整備



議案1号

「役員報酬の支給について」

議案2号

「平成26年度事業計画の設定について」

議案3号

「賦課金の賦課及び徴収方法について」

議案4号

「役員報酬の支給について」

議案5号

「役員報酬の支給について」

議案6号

「役員報酬の支給について」

議案7号

「役員報酬の支給について」

議案8号

「役員報酬の支給について」

議案9号



に伴う変更について説明され、満場一致で承認されました。続いて、決算報告「平成25年度貸借対照表、損益計算書及び注記表並びに全国監査機構の監査及び監事の監査報告について」、議案1号「平成25年度事業報告、剰余金処分案の承認について」、和田参事の説明後、中村監査室長より独立監査人の監査報告書が代読され、続いて乾代表監事より監査報告を受け、審議の結果、満場一致で承認されました。次に議案2号「平成26年度事業計画の設定について」、議案3号「賦課金の賦課及び徴収方法について」、議案4号「役員報酬の支給について」、議案5号「役員報酬の支給について」、議案6号「役員報酬の支給について」、議案7号「役員報酬の支給について」、議案8号「役員報酬の支給について」、議案9号「役員報酬の支給について」

議案10号

「役員報酬の支給について」

議案11号

「役員報酬の支給について」

議案12号

「役員報酬の支給について」

議案13号

「役員報酬の支給について」

議案14号

「役員報酬の支給について」

議案15号

「役員報酬の支給について」

議案16号

「役員報酬の支給について」

議案17号

「役員報酬の支給について」

議案18号

閉会にあたり高橋組合長より平成25年度は天候の影響もあり、目標にしていた乳量を大きく落としてしまいました。将来的には13万ト越えることを目標に皆さんとともに生産活動をしていきたい。また、本年は役員改選の年であり退任される方々には、長い期間当農協の運営にご尽力をいただいたお礼と新役員の方々には今後ご負担をかけることもあるが、熱い思いの中で農協運営に参加をいただきたいと思います。挨拶をのべ閉会いたしました。





組合長開会挨拶（一部抜粋）

平成26年度がスタートして2ヶ月が経過しておりますが、今年度に入り今まで以上に農業、農協に関わる報道が多く、日本農業も過渡期を迎えているように感じております。

まず、TPP交渉の関係については4月に米国と実務者協議、閣僚協議が開催され、そしてオバマ大統領が来日しました。その後の5月19・20日にはTPP交渉参加国による閣僚会議が行われ、いずれにおいても大筋合意に至らなかったものの、一方では日豪EPAが大筋合意され、TPPへの影響も懸念され、緊迫した状況は継続しており、先行き不安は解消されていません。

また、もう一つの懸案事項としては、5月22日に政府の規制改革会議が「農業改革に関する意見」を発表したことです。その内容は地域農業の姿を大きく変え、JAグループを解体に追い込むといったものであり、農業者さらには地域住民にも重大な支障をきたすことが懸念されることから、私ども北海道の組合長会も6月2日・3日に上京して、地域、現場の実態を理解してもらおうべく、要請をしてきたところであります。

このように当惑するようなことが多いなかで、ひとつ、明るい話題についてふれさせていただきます。当中標津町において4月1日から『中標津町牛乳消費拡大応援条例』、いわゆる『牛乳乾杯条例』が制定され、施行されております。日本中で唯一の条例であり、私どもが生産した牛乳をまずもって地元で消費をしていくことの取り組みをしていただいたことは非常に心強く感じ、私どもも今までにも増して、おいしく、安心のできる牛乳を生産する意欲につながるものとありがたく感じており、感謝申し上げる次第であります。

さて、平成25年度を振り返りますと、組合員の生産面では、春先は天候不順により作業は遅れがちに推移しましたが、以降回復したことにより、7月いっぱいまでは生育状態も良く、また、一番草の収穫も順調に終了し、秋の収穫を期待しておりました。しかし、8月に入って天候は一変し、太陽が姿を見せなくなり、9月に入っても状況は変わらず、さらに10月には台風が次々に日本に上陸して各地に被害をもたらしました。当地においてもデントコーンの倒伏、畑作圃場の土砂の流出、農作物が浸水する等、収穫を目前にしての被害が発生しました。

生乳生産においては7月までは前年比増で順調に推移していたものの、8月以降は減少に転じ、以降減少幅が大きくなるという過去にない推移となり、その結果13万1千トンの計画に対して、実績では12万5,576トンと前年比97%の残念な結果となりました。

この状況を受けて農協では生乳増産対策として10月以降の乳牛導入に対して助成対策を行い、3月までに約300頭以上の導入がありました。これらの牛が分娩してまいりますので、今後の生乳生産に効果が現れると期待し、26年度生産乳量目標を前年比101.5%の12万7,500トンと置き、改めて乳牛の管理徹底をお願いするものであります。

畑作についても、8月以降の多湿条件により、圃場での痛みが多く、馬齢しょでは澁原用が9割作となり、生食・

加工用についても例年より出荷量は少ない結果となりました。種子用については需要に支えられて販売については順調に行われました。また、てん菜は糖分については例年以上となりましたが、反収は前年を下回りました。だいこん、ブロッコリー等野菜については特に病害虫の影響を受けて出荷できるものが少なかったものの、相場に支えられ、価格は高値で推移しました。それぞれではありますが、畑作全体でみますと実りの少ない、苦労した年となりました。苦労の多い年ではありましたが、販売価格については値上がりしたものが多くみられ、生乳、畜産物、農産物を合わせた本組合の販売総額では130億円を超え、前年度を上回る結果となりました。

次に組合の事業に目を向けますと、信用事業ではキャンペーン等でのPR効果により貯金残高が前年度より6億円増加し、185億9千万円となり、また、共済事業もLAを中心に推進活動を展開して目標を大きく上回る54億円以上の保障実績となりました。

肉牛生産センター事業におきましては、東京電力からの補償金やマル緊等の補填は、減少しましたが枝肉価格が1年を通して高値で推移したことにより計画以上の実績を得ることができました。

乳製品工場につきましては9月に新商品として『なかしべつなめらかクリームチーズ』の販売を開始して、順調に推移しております。今後はお客様に定着した商品となるように、また、更なるアイテムを提案できる様、努めていきたいと考えております。

15周年を迎えましたAコープあるるは補修工事と外装を明るい色に塗装をし直して、スタッフ共に原点にもどり、お客様への対応を確認して取り組んだ結果、供給実績18億4,542万円と前年比103.1%となり、客数を含めて明るい兆しを感じられる結果となりました。

桜ヶ丘給油所は燃料価格が一年を通して大きく変動し、苦労しましたが、供給量、客数とも前年より増加し、また、連続洗車機をはじめ、タイヤ等の油外商品の取扱い実績は、前年を大きく上回る供給額となりました。

継続して取り組んでまいりました災害対策であります。給水に対する準備を終え、重要な電気の対応について、補助事業での実施について苦労はしましたが、なんとか年度末に皆様の協力のもと、切替盤の設置と発電機の導入をすることができました。今後においては、災害発生時に落ち着いて行動ができるよう訓練等の実施、また、導入した発電機等の利用とあわせて保守・点検が大事であると考えており、取り組んでまいりますので、今後ともご協力をお願いいたします。

平成25年度決算の当期剰余金については前年の総会でお示ししました計画のほぼ倍になります7千108万円を計上することができました。このことは組合員皆さまのたゆまざる日々の生産努力と農協事業へのご理解と結集、そして役職員の事業推進という、協同活動の成果であり、ここに深く感謝を申し上げます。

平成26年度、農業・農協を取巻く環境の変化に様々な決断も求められる1年になるかと思えます。しかし、いかなる時にも、先代の先輩方から引き継いだ精神・財産をしっかりとしつかりと次へ繋ぐため、私たち役職員共々、今できること、成すべきことの確認をしながら、日々の業務運営に取り組みますので、皆様の特段のご理解をお願いいたします。

中標津町農業協同組合 第24期役員

6月11日 第67回中標津町農業協同組合
 合通常総会がウエディングプラザ寿宴に
 行われ、第24期役員が決定致しました
 ので報告致します。



役員の名	部門別専門委員			氏名
	管理購買委員	営農委員	生産委員	
代表理事組合長	○	○	○	高橋 勝義
副組合長理事	委員長	○	○	中林 忠雄
理事	○	委員長	○	飯島 浩
理事	○	○	委員長	田中 世一
理事	○	○		房川 喜洋
理事		○	○	鷺見 健
理事		○	○	永谷 芳晴
代表監事				乾 雅晴
監事				武田 泉
員外監事				横山 義治

中標津町農業委員会委員	飯島理事
中標津町農協酪農対策協議会役員	高橋組合長、中林副組合長、飯島理事、鷺見理事、乾代表監事
有限会社ファム・エイ取締役・監査役	中林副組合長（取締役）、房川理事（監査役）
中標津乳牛検定組合運営協議会委員	房川理事、鷺見理事、永谷理事
中標津町畑作対策協議会委員	高橋組合長、田中理事、永谷理事
中山間事業中標津地区集落委員	中林副組合長、飯島理事、田中理事、武田監事
中標津町農協担い手創出協議会委員	高橋組合長、飯島理事、武田監事

組合長挨拶



組合長就任にあたり

J A 中標津の第24期代表理事組合長に
 過日重任致しました高橋です。

3年間、組合員の経営向上と生活の豊
 かさの追求に誠心誠意努力する覚悟であ
 ります。

役員理事7名中3名が新しく就任し、
 員外監事1名が就任して農協運営に当た
 る事となり、役職員一丸で多くの課題に
 向って参りますので、御支援、御指導を
 お願い申し上げます。

先般の第67回で挨拶を含め、取り組み
 について承認をいただきました内容を重
 点に、TPPの行方、農協改革、酪農・
 畜産の長期計画策定中でありますので、
 必要に応じて対応して参りたいと考えて
 おります。

また、小麦の栽培2年目に入っており、
 3年間で一つの判断と目途しております
 し、労働力の課題と施設投資に向けた独
 自の取り組み等、計画性をもって進めて
 参りたく「今出来ること、成すべきこ
 と」を合言葉として責任を務めて参りま
 すので、宜しくお願い申し上げます。

新役員挨拶



理事 鷲見 健

皆様方に於かれまして、時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、第67回通常総会に於いて、ご選任いただきました侯落地区の鷲見です。

今後の農協運営に携わる事と、侯落地区の代表としての責任の重さを日々感じております。

現在の農業を取り巻く環境が非常に不安定で、組合員戸数の減少など厳しい中、農協として求められる事柄や課題も多くなってきております。組合員のための農協運営を常に念頭に考え、私自身、生産者の一人として、これまでの自身の経験・知識を活かしながら、職責を果たして行きたいと考えております。

しかしながら、未だ右も左も解らない事だらけでご迷惑をおかけする事と存じます。皆様方からのご指導を仰ぎながら、先輩理事の方々が残して下さった足跡をたどり、発展できるよう取り組んで行きたいと考えておりますので、今後ともご教示いただきたくお願い申し上げます。



理事 永谷 芳晴

第67回通常総会に於いて選任して頂きました、中標津地区の永谷です。自分で良いのかと自問自答しましたが、

23歳から家業に携わり、地域、農協の方々、色々な人に助け支えて頂きながら今日がある事を思い考え決断しました。これから農協を取り巻く問題は、TPPを始め様々な問題があり、変化不可欠な時代ですが、正直これから私に何が出来るのか、また何をすべきなのか、諸先輩方、又は皆さんにご指導や助言を頂きながら考えて行きたいと思っているのが今の心境です。まずは身近な事から精一杯責務を果たして行き、地域と組合の為に貢献出来るよう努力して行きたいと思っております。

これからは農協運営に関わる事で、大変責任が大きく不安ですが、少しでも組合員、職員、皆さんのお役に立てるよう、勤めて参りたいと思っておりますので、何卒宜しくお願い致します。

理事 房川 喜洋



去る6月11日に行われました第67回通常総会に於いて理事に選任された房川です。自分に何が出来るのかと責任の重さを感じております。自分は特に機械が好きなので、どのような状態がその機械にベストなのかを日々考えておりますが、この考えを農協運営に当てはめ、よりベストな農協運営に少しでも貢献出来ればと思っておりますので、宜しくお願い致します。

退任役員挨拶

副組合長
上村 重光

39歳の時に、地元侯落地区から推薦して

いただき、理事に就任してから8期の年月を重ねて参りました。振り返ってみますと、これといった足跡を残すこともなく、唯長くやってきた思いがあります。酪農は平成5年頃生産調整もありましたが、規模拡大を目指す組合員、乳製品工場は苦勞されたかと思っております。畑作では澱粉工場再編、そして野菜生産、中山間交付金事業では、農村景観形成等にかなり役立ったのでは、また事進めるにあたり多くの組合員と接することで、自分も共に成長させることが出来ました。農協の目的は組合員、生産者の皆様の経営が安定し、生活にゆとりが生まれ、暮らしを豊かにすることです。それを支え、お手伝いするのが組織と思っております。そのことを踏まえて、これからの担い手をお願いがあります。「自主自立、自己主張そして協調、やさしさと厳しさを持って経営、生活を営んで欲しい。」

結びになりますが、農協が組合員、生産者の拠り所としますますます隆盛発展されますことを祈念致します。任期中支えていただきました組合員、職員関係機関の方々へ感謝申し上げます。有り難う御座いました。

理事
滝本 広

6月11日に行われました、第67回通常総会をもって退任致しました。2期6年に渡り、農協理事として支えていただきました地域の皆様を始め、農協役員、職員の皆様に、紙面をお借りし深くお礼申し上げます。

思い返せば6年前、ただ、ただ新鮮な驚きの中での委員会、理事会でしたが、回を重ねるにつれ発言内容と記載場所が一致してきたことが思い返されます。今思えば、短かったような6年のような気もしますが、農協にどれだけ貢献できたかはさておき、充実した期間を送れたこと、またそのような機会を与えていただいたことに、重ねてお礼申し上げます。

農業、農協を取り巻く環境は今まさに変化の時を迎えようとしています。先人達もそうであったように、逆境をチャンスと捉え、役職員一体となり新しい体制の中で更なる発展されますことを心より願います。当農協は購買、金融、信用と組合員はもちろん、多くの地域の皆様に支えられて今日に至っております。透明性と公平感を持って地域に愛される農協を目指していただけたらと思います。私は乳搾りに専念します。ありがとうございました。

理事
長洲 重樹

今期の役員改選で退任する事にあたりまして、一言お礼申し上げます。在職中は、地元地域の皆様を始め、組合員、職員の皆様には大変お世話になりました。右も左も分からない状況で理事に就任し、皆様のご指導を仰ぎながら走り続けた6年だったと思っております。

農業も含め、社会情勢が変わりやすい現在、柔軟な対応で組合員、職員が知恵と体を使い乗り越えていくことが大切だと思います。最後になりますが、皆様のご健康と、ますますのご活躍をお祈りしまして退任の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



平成26年 6月
6日(金)根室農業会館に
おいて、『JA根室地区青
協・ホクレンとの意見交換
会』が行われ、当青年部か
らは乾部長・原副部長
が出席しました。

JA根室地区青協

ホクレンとの意見交換会



根室地区青協の安田正嗣会長とホクレンの市村敏一支所長の開会の挨拶の後、ホクレンの各課より昨今の酪農情勢について、26年度見込みで支払い乳代85.57円、補助金等を含めると92.04円と前年差+5.47円という乳代になるものの、飼料・肥料・燃料等生産資材は依然高止まりしているのが実態であると報告がありました。しかしながら、新たな安定対策や値上がり幅を最大限圧縮するようメーカーに求めるなど、我々生産者の負担を軽減する対策を行うという力強い言葉もありました。

意見交換では「酪農家の現場に合わせた技術指導は出来ないのか？」や「飼料や肥料を切り替えた時などのアフターケアの充実をして欲しい」といった意見があり、ホクレン職員だけでは対応が難しいところがあるので、各単組と連携を強化し解決していきたいとの回答を頂きました。他にも関連質問が相次ぎ、私が準備していた質問をする前に時間となってしまふほど活発に意見が交わされました。

我々生産者と農協やホクレンと言った生産者団体との結びつきが大切だと改めて認識した意見交換会でした。

(記=原 建治)



5月30日から31日にかけて、釧路教育大の学生がファームステイに来ました。我が家には2名の女の子が実習に来ることとなり、しるべつとでの出発式の後、牧場の施設を案内して、早速仕事をしてもらいました。

2人に任せさせた仕事は子牛の乳やりで、最初のうちは怖がっていましたが、すぐに慣れて「かわいい」と子牛に声を掛けながら楽しんで仕事をしています。搾乳にも入って



もらい、慣れない作業ながらも一生懸命ミルクをかけていました。仕事終了後は夕食をみんなで食べ、仕事のことや学校生活のことなどを語り合いました。次の日の朝も寝坊すること無くしっかりと起きてきて、搾乳をやってももらいました。午後からは別海の郊楽苑で昨日別れた学生と合流し、受け入れ農家の方々と懇親会を行い、一泊二日のファームステイが終了しました。

2名のうち1名が中標津出身で、「同じ町なのに全然知らない町に来たみたい」と言っていたのがすごく印象的で、このような場を設けることが重要なのだと感じました。二人とも真面目で素直な子達でしたので、きっとこの体験を先生となって子供達に伝えてくれると思います。

(記=飯島 央道)



5月30日~31日、北海道教育大学釧路校の学生のファームステイ受入事業が行われました。

ファームステイ 先生のたまご、酪農体験



青年部と農協職員との交流会

5月27日に青年部と農協職員との交流会を寿宴で行われ、出席数は青年部員32名、農協職23名でした。乾青年部長の開会挨拶と乾



黒川職組
委員長



乾部長

杯で交流会が始まり、4月に入組となった新入職員の見学がありました。その後、レクレーションが行われ、各テーブル対抗による早飲み大会が行われました。日本酒はコップ、牛乳とビールはそれぞれジョッキになみなみと注がれており、選出された3人が決められた順番で飲み干すというルールで、僅差の結果に会場は大いに盛り上がりました。その他にもじゃんけん大会が行われ、当晚支部の櫻坂晃史君の司会で終始楽しく進行していただきました。全体を通して例年よりも青年部員と農協職員

間でも自由に話せる時間が長かったので、より交流を深めることが出来ました。(記=房川 喜七)



じゃんけん大会



新入職員



テーブル対抗



青年部・女性部合同ゴミ拾い



5月22日、もりたセレモニーホール近くの交差点から北中の中標津川北線交差点までの約1.8kmを青年部・女性部合同ゴミ拾いを行いました。参加者は両部合わせて26名でしたが、あまりのゴミの多さに作業がなかなか進まず、終わってみると約160kgのゴミがトラックに山積みとなりました。

空き缶やペットボトルが多く見受けられ、ドライバーの心ないポイ捨てが非常に残念に感じます。忙しい中参加された皆様、事故や怪我も無く安全に取り組まれ、大変お疲れ様でした。

(記=佐藤 淳)





乳牛改良同志会 群馬県視察研修

5月9日～12日の期間で群馬県消流視察を行って参りました。本視察は個体販売牛追跡調査と今後の販売促進を強固なものにするため、そして北軽井沢同志会員との親睦・交流をより深める事を目的に今回の視察を計画しました。また、同時期に群馬県にて「第39回北軽井沢スプリングショウ」が開催され、オフィシャルジャッジとして当会会員の久保 剛氏とアンソニエートジャッジとして当農協畜産販売課・土井上裕二氏が審査にあたりました。



9日に長野県佐久市に移動し、山崎氏と杉山氏に懇親会を開いて頂き交流を深めることが出来ました。

翌、10日に群馬県に移動し、第39回北軽井沢スプリングショウを視察しました。本共進会は関東全域から多数の乳牛が集められ、その出品牛の中には中標津産の牛が3頭いました。その日は強風の中の開催でしたが非常に活気に満ちあふれていて、特



に若い出品者達の共進会に対する積極的な姿勢に感銘を受けました。また、オフィシャルジャッジを務めている久保 剛氏の好意により、北軽井沢同志会会長の川嶋氏や当会会長長福嶋寿顕氏なども審査に参加するなど

盛り沢山の内容となりました。共進会終了後、その日の夜に北軽井沢同志会会員総勢30名程と親睦・交流を深めました。翌、11日には近郊の4件の牧場を視察しました。上谷川牧場はフリーバーン形態で牛を飼養しており、中標津産の牛が多く見受けられました。昨年の北海道ホルスタインナショナルショウのジュニアチャンピオン生産牧場で搾乳頭数約270頭のKC牧場

参加者

福嶋 寿頭	山下 匡大
櫻井 幸一	小川 竜樹
保科 齊	瀧ヶ平 訓史
斉藤 希	吾妻 秀樹
畜産販売課 土井上裕二	事務局 友貞 直



(重原氏)・中標津産の牛が多く見受けられた清水牧場と昨年北海道ホルスタインナショナルショウのグラインドチャンピオンを所有する萩原牧場を視察させて頂きました。今回の視察研修を通して、酪農情勢が厳しいなかで購買依頼を獲得出来たのも長年に亘る交流・親睦の賜であり、今日まで築いて下さった役員並びに会員の方々による尽力であると感じました。今後も大切なパイプをより強固なものにしていくため、会員そして組合員の皆様と供に精進していきたく思います。

最後に今回の視察に際し、山崎氏を初めとする北軽井沢同志会の皆様へ深く感謝申し上げます。
(記)保科 齊 友貞 直



熟年会 日帰り研修旅行

(株)日翔しいたけ生産センター視察と詐欺について公聴

5月27日、熟年会日帰り旅行がホテルマルエー温泉橋橋で開催され、あいにくの雨にも拘わらず会員92名が参加しました。



10:00集合後、バスに分乗し研修先の(株)日翔しいたけ生産センターを訪問。3班に分かれて菌床センター・栽培ハウス・パックセンターの3ヶ所を係員の説明を受けながら見学しました。

研修後、ホテルに戻りバイキングの昼食を摂り、全員参加でビンゴゲームを楽しみました。午後からは中標津町消費生活センターの消費生活相談員・安達早穂理さんを講師に『詐欺の手口と対処』について講話を

頂きました。詐欺の件数は、昨年全国で40%増加し、鉋路・根室管内では217件(26件増)・8億8千万円の被害があったとのこと。今回の講話



ではDVDの映像と電話勧誘の実声を聞き、還付金詐欺等について説明を受けました。

参加者の中にオレオレ詐欺の電話を実際に受けた会員がいて話を聞きました。娘の交通事故を装った内容で、泣きながら話をするので本当に娘かどうか判らないので、近くにいた親戚の警察官に電話するよう言ったところ、相手がすぐ電話を切ったので、娘に電話で確認し詐欺と分かったとのことでした。

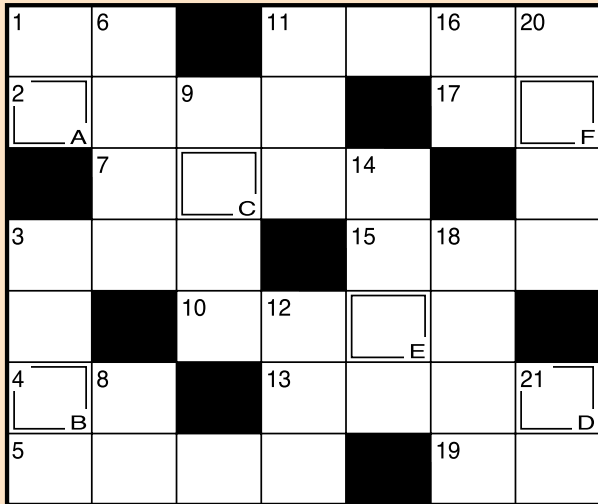
詐欺の対処法としては、「期日が迫っている」等と急がせ、冷静に考える余裕を与えない言い方をするので、逆に冷静に考えて怪しいと思ったら電話を切る、親族や周囲の人に相談することが大切との事です。また、公共機関で、お金の受け渡しにATMを使用する事は無いとのこと。最近では宅急便で送金を依頼するケースも増えているとの事です。午後2:10講話が終了し解散となりました。今後、電話・郵便等で何か怪しいと思う事があったら中標津町消費生活センターに相談するのも詐欺を防止する方法のひとつです。

(記)高東 邦男



Crossword Puzzle

夢 出題/ニコリ 広がる クロスワード



二重マスの文字をA～Fの順に
並べてできる言葉は何でしょうか？

タテのカギ

- ①あなたが今見ているのはタテの――
- ③商品を多めに購入して蓄えること
- ⑥部屋と部屋を隔てる建具などのこと
- ⑧今日のおかずはメンチ――よ
- ⑨茶わんより大きめの鉢
- ⑪セーフではなくて
- ⑫韓国料理の一つ 生肉の細切りを調味料であえたもの
- ⑭くちばしで樹木に穴を開ける鳥
- ⑯何度も何度もかむ菓子
- ⑰ビールのこと
- ⑳七夕に「彦星」と会います
- ㉑山寺の和尚さんが蹴りたかったもの

ヨコのカギ

- ①草刈りに使う道具
- ②国会――に代議士が集まった
- ③ジャマイカは――海に浮かぶ島国
- ④周囲より小高くなった土地
- ⑤この本が――で小説家を目指したんだ
- ⑦小豆を添えたかき氷のこと
- ⑩ハイキングに行くとき背負います
- ⑪夏の日の出のところに咲きます
- ⑬もんじゃ焼きで有名な東京の人工島
- ⑮この鳥が軒に巣を作ると縁起がいいとか
- ⑰――が通れば道理が引込む
- ⑲テッポウ、ヒメ、オニといえど何の花？

6月号のクロスワード、答えは「ズッキーニ」でした。
当選者は7名です。

当選者の発表は景品の発送をもって代えさせていただきます。
おめでとうございます。応募される際には一言コメントを添えて応募いただけますようお願い申し上げます。

6月号クロスワードの解答 『ズッキーニ』

第4回 理事会

開催月日 平成26年6月12日
開催場所 農協中会議室

決議事項

1. 代表理事の選任について
2. 理事の使用人兼務の決定について
3. 常勤理事の選任について
4. 副組合長及び理事の順位の決定について
5. 部門専門委員会の委員及び委員長との互選について
6. 関係機関及び関係組織への委員・役員を選任について
7. 平成26年度各理事の報酬額の決定と支給時期及び支給方法について
8. 退任理事に対する退職慰労金の支給について
9. 行政庁への業務報告書の提出について

報告事項

1. 代表監事の互選について
2. 関係機関及び関係組織への委員・役員を選任について
3. 平成26年度各監事の報酬額の決定と支給時期及び支給方法について
4. 退任監事に対する退職慰労金の支給について
5. 組合員の加入及び脱退の状況について
6. 平成26年度生乳生産状況と乳質について



読者の声

今年もハウスに畑にと野菜を植えました。早く食卓を飾らないかと待ち遠しいです。もぎたては格別ですよ〜！

▼PN/乙女座のばあば

初めてクロスワードパズルへ応募します。やっと少し天気が良くなってきたので、ボチボチ1番草の収穫を始めます。皆様、体調管理をしっかりとし、怪我の無いように頑張りましょう。

▼PN/アトム

長い梅雨が明けたかのような今日の晴天。5月、6月と春・初夏を感じた慌ただしい日々の中、アイヌネギ、ヤチブキ、タランボ、ウド、コゴミ、ワラビ、フキと山菜が次々と採れ大忙しです。食卓もとても賑やかです。

▼PN/姥桜

5月末に肩の手術をしました。今は畑の草取り、哺乳、育成、家事をやっています。搾乳はお休み中。入院も出産以来なので、それなりに楽しく過ごしてきました。「少し休めよ」と神様が言ってくれていると信じて療養生活を楽しくしないでくださいね!!いろいろな新しい発見があり、ある意味面白い体験をさせてもらっています。

▼PN/楓風

消費税アップ後の買い物は頭の中で計算しながら、サイフの中身と相談しながらなかなか大変です。食費を抑えようと考える主婦が増えたのでしょつか、野菜の苗の売れ行きも良く、山菜取りに来る人も多くなったような気がします。生活を楽しみながら節約していければいいかな。

▼PN/胡鈞

6月に入って始めの週は暖かく野菜の種も蒔きました。おかげさまで沢山の野菜達が育っています。曇り空が続く寒い日もありましたが、ようやく晴天がやってきました。1番草の収穫もこれから始まりです。牛達も皆元気で仔牛も産まれています。私達もおいしい牛乳を飲んで野菜をいただきながら、この夏にむけてガンバリたいです。

▼PN/りんごちゃん

やっと長い雨が止み、1年で1番忙しい季節がやってきました。順調に牧草収穫作業が出来ますように、事故や怪我に気をつけて乗り切りましょう。

▼PN/フリージア



今月のあなたの運勢

★ モナ・カサンドラ ★

7月

<p>双子座 5/21~6/21</p> <p>全体運 ゆったりできる時期。必要な仕事を終えたら自分が好きなことを満喫しましょう。習い事に励むのもグッド</p> <p>健康運 スポーツに打ち込めば上達が早いはず</p> <p>幸運を呼ぶ食べ物 イチジク</p>	<p>蟹座 6/22~7/22</p> <p>全体運 未体験の分野に取り組んでみるチャンス。思い切ってトライしてみてください。過去に駄目だったことにもリベンジ可能</p> <p>健康運 リラックスして過ごせば問題なさそう</p> <p>幸運を呼ぶ食べ物 ウナギ</p>	<p>獅子座 7/23~8/22</p> <p>全体運 誰にでも優しくなれるので自然と人気者に。特に年下の人たちから慕われます。運気上昇には風鈴を飾って</p> <p>健康運 体質に合う食べ物や運動が見つかる予感</p> <p>幸運を呼ぶ食べ物 ハモ</p>	<p>乙女座 8/23~9/22</p> <p>全体運 やる気が高まっています。読書をする事で意外な発見や驚きがありそう。ネットサーフィンもお勧めです</p> <p>健康運 腰が重くなる月。適度に体を動かして</p> <p>幸運を呼ぶ食べ物 スイカ</p>	<p>天秤座 9/23~10/23</p> <p>全体運 つまらないことにこだわり孤立しがち。意固地にならず柔軟な発想を。扇子などの和風小物を使うと開運に</p> <p>健康運 夏バテに注意。ミネラルと水分の補給を</p> <p>幸運を呼ぶ食べ物 ラッキョウ</p>
<p>蠍座 10/24~11/22</p> <p>全体運 積極性アップ!何事にもどんどんチャレンジすれば満足のいく結果に。買い物はインポートアイテムにツキ</p> <p>健康運 寝不足になりやすい時期。睡眠を大切に</p> <p>幸運を呼ぶ食べ物 トウガン</p>	<p>射手座 11/23~12/21</p> <p>全体運 ビリビリしやすい期間。多少の失敗で落ち込まず、おおらかに構えて。リフレッシュには足の裏のマッサージを</p> <p>健康運 血行促進にはストレッチやヨガが効果的</p> <p>幸運を呼ぶ食べ物 モロヘイヤ</p>	<p>山羊座 12/22~1/19</p> <p>全体運 珍しく気まぐれになりそうです。意見をコロコロ変えないよう、ご用心。かんきつ系ドリンクで集中力を高めて</p> <p>健康運 運動前は十分な準備体操を。むちゃは厳禁</p> <p>幸運を呼ぶ食べ物 レタス</p>	<p>水瓶座 1/20~2/18</p> <p>全体運 周りの悪い部分ばかり目に付くかも。長所を見るようにして。毎日、姿を映す鏡を磨くと運を呼びよせかけに</p> <p>健康運 シェイプアップにはスポーツがベスト!</p> <p>幸運を呼ぶ食べ物 アユ</p>	<p>魚座 2/19~3/20</p> <p>全体運 レジャー運が活性化。海や高原などの避暑地に出掛けると、爽やかな夏気分を味わえます。ヒマワリもラッキー</p> <p>健康運 クーラーの効き過ぎは×。木陰で涼んご</p> <p>幸運を呼ぶ食べ物 葉ショウガ</p>



女性部フレッシュミズ

春の集い

5月12日、JA農業農村交流施設クレイ研修室にて、一年間の事業内容について話し合う場・春の集い(総会)とJA酪農課・裏地課長による生乳生産に関する勉強会が行われ、部員9人が参加しました。
(取材||橋詰仁美)

今年度は、会長の松田かおりさん(当幌)を中心に15人での活動がスタートしました。営農形態が酪農である部員が多いことから、今回は、生乳生産に関わる内容となりました。午後からは、根室地区女性協議会の動きや今年度の活動計画などが話し合われました。



参加者からは、「根室管内や北海道の各JAの生乳生産量や乳質のこと、体細胞や細菌数のことなどについて聞いて、改めてJA中標津の乳質の良さを実感する機会になりました」、「生乳生産の分野に限らず、今、私たちが知りたいことにも答えてもらえて良かったです。搾乳手順を見直すことができている資料は、自宅に戻ってからも役立ちやすい・聞きやすい雰囲気だったので、リラックスして参加できました」とありました。



仲良く遊んで待っていたよ～
左：ゆなちゃん(ママ・松田かおりさん)
右：杏奈ちゃん(ママ・新井裕美さん)

フレッシュミズ

JA女性部に所属しているJA組合員家族およびJA区域内に住む女性から構成されています。現在は、乳幼児から中学生までのお子さんを持つ20～30歳の女性が大半を占めています。活動内容は、部員自らが話し合い企画を行い、ヨガ教室やメイクレッスンなど興味のあるものを取り入れています。農作業に携わり、子育てや家事などをこなす中、部員間の交流のほか、身体のケアにも意識を向けています。この時間は、自分自身の時間も大事にすることを忘れないようにする機会になっています。

ランチなどの交流会では、たくさん話をする事で心が軽くなる大事な時間です。心が疲れていると身体も疲れてしまうと思うからです。仲間には、辛いことをひとりで抱え込まないで欲しいと思います。これからもフレッシュミズ活動が、きっかけづくりの場、自分を取り戻す場、新たな自分を発見する場であり続けたいです。

(会長・松田かおり)



女性部フレッシュミズ
ランチ交流会



6月18日、中標津町東当幌にあるログハウスのカフェ・葉風にて、ランチ交流会が行われ、部員6人が参加しました。木のぬくもりがある個室で、カフェオーナーが手作りした特製ランチが食べられて、ゆっくり時間が流れる雰囲気のお店です。限られた時間の中で、自分自身や子どもに関する様々な話をして、牧草収穫時期を目前に控えエネルギーを蓄えたり、気分転換の時間を過ごしました。次回の活動は、1番草の収穫が一段落した頃に企画されています。お楽しみ!!
(取材||橋詰仁美)



久翔くんも参加したよ
(ママ：飯島恵子さん)



ミルクもち作りの大事な作業～粘りが出たので、ひらすら練っているところ「がんばれー!!」



ココロいもだんごの成型



ミルクもち仕上げ
「こうするとやりやすいわよ」

女性部 役員研修

5月14日、JA農業農村交流施設クレエにて、女性部役員12人による研修が行われ、いもだんごなどを作りました。女性部では、中標津産の牛乳・乳製品と伯爵などのじゃがいもなどの野菜のPRや消費拡大を目的に取り組んでいるイベント出店に向けた準備の時間となりました。

JA牛まつりなどのイベントでの定番メニューの「いもだんご」、「いちごスムージー」、「ミルクもち」の作り方を役員らで体験し、1品ずつの各行程を確認し合うことを目的に行われました。レシピを片手に質問する姿やコツを丁寧に教える姿がありました。楽しい時間、面白い体験ができたという声が聞こえる研修会となりました。

女性部の手作りメニューは、7月のJA夏まつり、9月のじゃがいも伯爵まつりで味わうことができます。楽しみです。 (取材=橋詰仁美)



スムージー いもだんご&ミルクもち

予定メニュー

参加者の感想

ヨガ体験教室に参加して… 杉本 保子

以前から興味があったヨガ。でも、日頃の運動不足のうえに、体も昔に比べたら、かなり硬くなっているの、みんなについていけるか心配でした。

まず、下半身を中心に動かしていったのですが、普段あまり使わない部分を動かすから、足はつりそうになるし、ぶるぶる震えるし…。そこに腕の動きが加わり、最後には鼻での呼吸を付ける…。私の場合、ただ鼻息が荒く、もがいているだけのようだったと思うので、あんな姿はとてもじゃないけど、他人様には見せられない!!

しっかりとポーズを取った後は、仰向けになって目を閉じて、全身の力を抜いてリラックス…の繰り返し。かすかに聞こえるBGMが宇宙をイメージするような音楽だったので、リラックスタイムのたびに、まるで宇宙にふわふわ浮いているような感じがして、とても気持ちよかったです。私たちがいる空間だけがとても静かでゆっくりと時間が流れている様でした。

今回初めてヨガを体験しましたが、終わった時には、とても気持ちよく、そして楽しかったです。ヨガは、ゆっくりした動きだけど、全身の隅々までじんわりと何か(?)が伝わり、リラックスタイムには不思議と気持ちが集中していました。また、ヨガ=(イコール)痩せるためのエクササイズとっていましたが、心を落ち着かせて気持ちを集中させて、心身共にリラックスできる方法だとも思いました。

今回教えていただいた中で、「転倒予防」と「腰痛予防」のポーズは、毎日の生活でとても役立つので、これだけは続けていきたいです。そして、またヨガの機会があるなら、ぜひやってみてみたいと思いました。



女性部

ヨガ体験教室

初夏のような暑さが何日か続いて、少しバテ気味だった6月初め。新しい役員での最初の行事は、6月4日、しるべつにて行われた「ヨガ体験教室」でした。初心者コースで託児付きという体制がとても良かったと思います。参加者12人で、約90分間の貴重な時間を過ごしました。皆さん、リフレッシュできたかな? 参加された杉本保子さんから感想をお聞きしましたので、ご紹介させていただきます。杉本さん、ご協力ありがとうございました。ございました。(記=女性部・花川環)



講師の
中川千春さん



女性部

JA花壇整備 & 寄せ植え教室



6月14日、女性部・藤井直雄美部長を中心に部員9人が集い、JA事務所周辺の花壇整備が行われました。この機会を活用して、部員講師の長正路八世榮さんのアドバイスのもと、花壇整備作業に携わった部員を対象にした寄せ植え教室が行われました。花壇や寄せ植えのこれからの成長が楽しみです。（取材＝橋詰仁美）

講師の
長正路八世榮さん



サルビアコクネシア



ブルーサルビア



JA花壇には、サルビア・コクネシア、ブルーサルビア、ペコニア、アリッサムが3列に植えられました。一年ぶりに使用する土は硬くなっているため、全体を耕して元肥を加えて柔らかい土にした後、苗の植え込みの深さに注意を払いながら丁寧に植えました。プランターにも様々な花の寄せ植えをしました。



広報誌6月号（P7）、長正路さんの寄せ植えの写真、5月中旬に植えた寄せ植えを使いながら、花の特性や寄せ植えのポイントなどの説明が行われました。



プランターの形・大きさ・深さによって、苗の数や配置の調整が必要になることが伝えられていました。寄せ植えをしていると、「参考になるわね」と立ち寄って行かれた町民の方が数名いらっしゃいました。



長方形のプランターは、こんな風に配置してみるのはいかがでしょうか？！

丸型だけど、浅めだからこんな感じに植え込むといいよ



各自が用意したプランターを片手に、JA資材課前のハウスにて、植える花を調達しました。



周りに背の低いクローバーなどと中央のシュツとした感じが素敵な鉢になるね

乳牛モニタリングと対策

モニタリングとは？

モニタリングとは乳牛の外貌や行動などを観察することにより、乳牛が発している様々なサインを察知することです。意識して牛を観察することで不調の兆候を見つけ、早めに対処することが出来ます。

何を観察するの？

モニタリングの項目は次のとおり、多岐にわたります（図1）。

今この季節は暑熱等の影響によって、採食量が低下したり不規則になりやすい時期です。今回は採食状況に関連する部分を中心に再確認しましょう。



図1 乳牛のモニタリング項目例

1 腹（けん部）の張り^{はんすう}と反芻

◎腹（けん部）の張り

粗飼料の採食状況を表しています。採食量が不十分な場合は、けん部が凹んでいます。常時、張りがあることが望ましい状況です（写真1）。



写真1 けん部の状況
上：不十分 下：十分

◎反芻（噛み返し）

反芻は粗飼料（センイ）の充足状況を表しています。反芻は粗飼料の刺激によって促進されますが、採食量が不十分な場合は、この刺激が少なくなり、反芻も弱くなります。けん部の張りと一緒に確認しましょう。

反芻は粗飼料給与後、1時間～1時間半後に最大となる場合がほとんどです。このときに牛群の概ね6割以上が反芻していれば良好な状態と判断出来ます。5割以下だと要注意です。

【ここを再確認!!】

●粗飼料の給与量

採食量を十分にするためにはまず、十分な給与量が必要です。飼料の切り替わり時は水分変化に注意し、給与量を調整することにより、乾物量が少なくならないように注意しましょう。

●給与飼料のセンイの状態

TMRではセンイの状態にも注意が必要です。攪拌しすぎはセンイを壊し、反芻刺激が弱くなります（写真2）。



写真2
攪拌時間が長すぎてぼろぼろになったセンイ

●環境

快適な環境は牛をリラックスさせ、反芻を最大にします。様々なストレス（暑熱、換気不良、過密など）から解放することも大切です。

2 蹄の状態、行動

蹄の状態悪化には様々な要因が関係しますが、栄養的な要因としてはルーメンアシドーシス（第一胃内が酸性化している状態）が考えられます。次のような場合はルーメンアシドーシスが疑われます。

- 蹄周辺の発赤や腫れ（写真3、4）
- 蹄壁の溝（写真5）
- 蹄の冷却行動（写真6 熱や痛みがあるため、水たまりで冷却・鎮痛）



写真3
蹄周辺の発赤



写真4
蹄周辺の腫れ



写真5
蹄壁の溝



写真6
蹄の冷却行動

【ここを再確認!!】

●粗飼料の採食量

採食量（センイ）が不足した場合、反芻が制限されることによってルーメンアシドーシスの危険性が増加します。

●穀類、配合飼料の給与量

大麦やとうもろこしといったデンプン質飼料の過給はルーメンアシドーシスを引き起こしやすくなります。

●採食環境や管理

固め食いや選び食いは安定したルーメン発酵を妨げます。このこともルーメンアシドーシスの一因となります。

モニタリングによって乳牛の様々な変化を早期に察知し、生産性の低下を未然に防ぎましょう。



根室管内JA 海外酪農視察研修

vol.5

5月号に引き続き、22日の午後より視察した
グレンモア農場の報告をします。



22日 PM グレンモア農場

■対応者 **ギャビン氏**

(3代目、家族経営、イギリスからの移民、当初は羊畜)

【視察先概要】

草地面積で120ha(経産牛放牧用)、40ha(廃用肥育用)を利用している。労働力は農場主、妻、父、雇用2名で稼働。年間生産乳量1,800t(日量5~6t)となっている。飼養形態は通年放牧で搾乳施設はヘリンボンパーラー12頭ダブルの設備です。シドニー中心より南西約80kmに位置している。グレンモア農場は現在3代目、イギリスからの移民であり、移民当初は草地の品質が悪く、羊しか飼養できなかったが、草地の改良を重ね、酪農経営へシフト。

現在、220頭の乳牛を使用しており、カントリバレー工場(地域の小規模乳業)へ飲用向けとして出荷している。
【飼養管理】
温暖な気候な為、牛舎はなく、通年放牧を行っている平均的な農場。12月~2月の夏季は46~48℃になる為、木陰と水の確保が重要となる。1牧区5エーカー、昼夜で移動させている。18年間、干ばつ



搾乳施設



研修風景

が続いており水不足となり得るので、灌漑施設を整備。近隣ワラガンダムより給水するが、ダムが空になる可能性もある。8年前に100万豪\$(9,500万円)で搾乳施設を更新。借入利息は4.5%と高い一方、預金利息も高いとの事。
搾乳時間は7~8分/1頭。2回搾乳で1回1時間30分程度。作業時間は朝5:00~6:30、夕方15:00~17:00との事です。
哺育・育成については自農場で行って、乳牛改良も行っており、より少ないエサで乳量向上させていく事を目指しているとの事です。乳量は日量30~35ℓ。
季節分娩ではなく年間通じて約260頭の分娩をさせているようです。(メス50%・オス50%)年間の更新率は22%程度。常時200頭超の搾乳牛を確保。
家畜共済保険もあるが掛金が高いため未加入との事です。

【草地管理】

干し草は、放牧地の状況を鑑みながら適量を収穫。年間の肥料投入は2回となっている。半分は堆肥散布で補い、半分は購入。土壌の栄養分

【飼料給与】

は少ないとの事。
飼料のうち、乾物換算で50%は放牧地では春夏はアフリカ産のKIKUYU(キクユグラス)、白クローバー、ソルガムを利用、秋・冬はイタリアンライグラス、白クローバー中心で構成されている。
補助飼料は通年給与しており、10%は自給飼料、残り90%は購入飼料となっている。
購入飼料は全て400km圏内で生産されたものである。白ビール粕、ルーサンは年契約で直接生産農家から購入している。
給与している補助飼料にはアルファルファ乾草と、穀物(ビール粕、コーン粕、小麦など)となっており、現物をサイロで保管し、



ビール粕



グラス粗飼料

ローラミルで漬
して給与している。

補助飼料は、た
んぱく質、生産量
向上の為に必要
な栄養素に同じ
て、コンピュータ
にて管理しコスト
削減を目指してい
る。コストは1頭
45〜55豪\$ / 日
(430〜530
円)。

【経営支援体制】

近隣のシドニー
大学カムデン校舎
の家畜科から飼料設計・施肥管理な
どの支援を受けている。ネットワー
クコンピュータで希望に応じた生産
モデルに向けたアドバイスをも得てい
る。

その他にもデイリーオーストラリ
ア協会(酪農関係団体)へも属して
おり、他の生産者との情報共有を
行っている。

【経営状況】

昨年の生乳1ℓ当たりの費用は45
セント(42.8円)。1ℓ当たり収益
51セント(48.5円)。よって生乳1
ℓ当たり粗収益6セント(57円)と
の事です。昨年の年間費用は約85万
豪\$(8,100千円)かかったと
の事で、所得で1,026万円と試
算されます。

今年は雇用1名を増やした為、費
用47セント、収益53セントとなっ
ております。

毎年の費用の変動はあまり大きく



ローラミル

ない。雇用、電気、燃料が
多くを占めており、その変
動による影響があるとの事。
飼料代はコンピュータ管
理で押さえている。

【環境への取り組み、生 乳の安全・安心対策】

約20年前に連邦政府によ
り規定された厳しい取り締
まりがあり、糞尿の草地へ
の再利用を通じ、ゼロラン
ド(汚染水などの廃棄、河
川流入をさせない)の取り
組みを行っている。

20年前の政府の規定にモニターと
して参加。毎年、基準をチェックさ
れている。基準満たしていない場合
は多額の罰金、生産停止を警告され
るそうです。

近隣は新興住宅街の為、近所から
の臭気など苦情が多い事が悩み。

生乳出荷においては安全面(抗生
物質)の規定がありますが、成分に
よる規定は無いとの事。ただし、乳
業会社によつての成分規定あるそう
で、当該農場はたんぱく3.15%。
脂質3.95%の出荷規定がある
(若干の乳代差)。州政府、行政地域
による安全性を検査する行政監査が
あり、バルク乳温、水、洗剤使用、
抗生物質投与などの記録をチェック
される。

【オーストラリア全体の酪農状況】

日本同様、酪農家戸数は減少の一
途を辿っている様子。

2001年の12千戸から2011
年には7千戸に減少(日本・200
1年32千戸↓2011年20千戸)そ
の理由は、2000年に政府による
価格支持、直接支払制度が廃止され
たほか、新たな担い手がほとんど
育っていない状況。

酪農家の平均年齢は72歳。家族経
営から会社経営(規模拡大)へとシ
フトされてきている。

平均乳価は1リットル当たり35セ
ント。良い時で45〜50セント程度だ
が、大手スーパー2社によるバイイ
ングパワーに負け、乳価が上がらな
い事で収入減少に繋がっている。

政府としては輸出によって、乳価
向上を目指しているが、近隣のNZ
の存在が大きい様子(NZからの輸
入量も大きい)。

生産者・乳業の取組としては、
オーガニック牛乳や乳糖不耐症用牛
乳など、日本同様のプレミ
アムミルクの販売により乳
価向上の努力をしている。

また新規就農には、20
0万〜250万豪\$(1億
9000万〜2億4000
万円)程かかり、コストが
莫大で収入と見合わない。
また技術的研修を重ねる手
法が無い等の理由の為、こ
こ30年ほど後継者以外の就
農はほとんど無い。

酪農も多く、沿岸部地域
は住宅地へ、住宅遠隔地は
肉牛、飼料畑として転換し
ているとの事。

NZのシェアミルカー制



放牧地

度と同じ形の仕組みも20〜30年前ま
ではやっていたようですが(AUで
はシェアファームシングという)、現
在はヴィクトリア州の一部で行っ
ているに留まっている。

昔ながらの農場設備では可能だっ
たが、機械化された農場でのシェア
ファームシングは技術的に難しくなっ
ている事と、コストと収入の差を技
術で埋める事ができていない。

【補足】

牛の価格子牛(6ヶ月未満)・60
0豪\$(57千円)
初任・2,000豪\$(190千円)
経産・3,000豪\$(285千円)
廃用・800豪\$(76千円) 用途は
ハンバーガー等)

消費税は10%。生鮮食品は無税。
年間平均所得60万\$所得税は35%
(所得50万\$以上)。イギリスの文化
を継承し社会福祉は充実。国民健康
保険は所得の1.5%が
加入料。

歯科、眼科以外の
公立病院は医療費無
料。ただし主治医を
選びたい場合は診察
代がかかるため民間
保険を利用する人も
多い。国民年金所得
の3%を雇用主が積
立。オーストラリア
も高齢化が進み、国
としては民間年金へ
の移行を推進させて
いる。

育成管理の重要性について

前は発情徴候と授精適期について書かせて頂きましたが、今回は育成牛の繁殖成績向上に繋がる育成管理について書いていきたいと思えます。

御承知の通り牛は分娩することで牛乳を生産することから、早期に受胎させることが重要です。特に近年は育成牛の管理が重要視されています。現在北海道の平均初回分娩月齢は25ヶ月（平成25年度現在）といわれていますが、全国的には24ヶ月分娩を目標とする動きが取り組まれています。それではどのようにすれば良いのでしょうか？育成牛の初回分娩月齢を早める、または繁殖成績を高めるために大切なことを幾つか挙げてみたいと思えます。

①育成牛の初回授精月齢を考える。 ②育成舎を清潔に保つ

③外気温感差で弱くなった発情徴候への対策。

この他にも大切なことは沢山ありますが、今回はこの3つのテーマについて話していきたいと思えます。

①育成牛の初回授精月齢を考える。

初回授精月齢が遅くなると過肥になるなど、繁殖成績に悪影響を与える要因が増えていきます。また育成飼養経費を削減するためにも早期授精が重要になってきます。

では、授精可能な牛かどうかを判断するのはどこにあるのでしょうか。月齢的には『14ヶ月～16ヶ月』と言われていますが、あくまでも目安です。現在は体高や発育状態で判断する傾向にあります。一般的には体高『135cm』くらいの成長が理想的です。

メジャーなどで体高の目安を正確に測り、育成舎の柱などにビニールテープなどで目印をしておくの良い目安になります。

しかしながら本牛の栄養状態によっては体格的には十分でも子宮や卵巣等が未発育な場合もあります。この場合は授精しても受胎する可能性は低いので、迷った際は授精の際にご相談下さい。

②育成舎を清潔に保つ

環境面を見直す事は非常に大切なことです。最近では環境面からくる育成牛の潜在性乳房炎が増加傾向にあります。まれではありますが、糞がたまった育成舎で寝ている牛を見ることがあります。これは細菌にとっては恰好の感染の原因となりますので、定期的な除糞を行ない、出来ることなら敷料を多めにひいて育成舎を清潔に保つようにしましょう！そうすることによって育成期からの細菌感染を防ぐことが出来ます。

その他にも飼槽や給水槽を清潔に保ち新鮮な餌や水があたるようにし、また牛達に餌が届くように適度に餌を掃き寄せすることも重要です。

③外気温感差等で弱くなった発情徴候への対策

牛は、冬の寒さや暑熱などの温度感差で通常よりも多く体力を消費すると言われてしています。通常では十分な栄養を摂取していても温度感差の影響で体力維持に大量のエネルギーを消費するので、実際に発情があったとしても発情徴候が微弱になるというのは多々あることです。

だからといって育成舎を適温に保つことは容易ではないでしょうし、消費したエネルギーを補う栄養管理も簡単にはいかないと思えます。授精適期まで成長しても発情徴候を表さないウシについては、獣医や授精師による早期繁殖検診を行い、発情日の目安にしましょう。

このように育成管理については上記の3点以外にも大切なことがあります。今回はこの3点について参考にして頂けたら幸いです。育成管理の重要性が問われている現在、皆さんと一緒に取り組んでいき繁殖成績の向上を目指していきたいと思えます。



土用丑の日

野菜ソムリエ●KAORU

「土用丑(うし)の日」には夏バテ防止にウナギを食べる習わしがありますね。そもそも「丑の日」とは一年を十二支に割り当てた数え方。「土用」とは立春、立夏、立秋、立冬前の約18日間を指し、その間に巡ってくる丑の日を「土用丑の日」と呼んでいます。実は季節ごとに土用が存在しますが、近年では主に夏の土用を指すようになりました。

夏の「土用丑の日」は梅雨明けと重なり、気候も体調も変化する季節の節目に当たります。ウナギをはじめ、うどん、ウリ、梅干しなど、頭に「う」の付く食べ物を食べると疲労回復に効果的とされてきました。

なかでもウナギは古くから栄養価が高いスタミナ源として注目されていた食材。タンパク質の他、EPA、DHAなどの脂質、免疫力を高めるビタミンA、E、代謝促進に役立つビタミンB群、骨の形成に寄与するビタミンD、カルシウム、貧血予防に効果的な鉄など、優れた栄養成分をバランス良く含み、まさに疲労回復には最適です。ただしビタミンCはほとんど含みません。そのため、ビタミンCを多く含む野菜と組み合わせるとさらに夏バテ防止に効果を発揮します。

特にこの時期に育つ夏野菜にはビタミンCがたっぷり含まれるので、旬の物を中心に。トマト、ピーマン、パプリカ、シシトウ、オクラ、ゴーヤー、エダマメ、モロヘイヤなどをサイドメニューに添えて。青シソ、ミョウガ、さんしょう、ワサビ、シヨウガなどを薬味として添えれば、栄養面だけでなく、後味もさっぱりして落ちがちな食欲もアップします。

今年の「土用丑の日」は7月29日。いつものウナギに旬の野菜もプラスして、夏を元気に乗り切りましょう。



家の光 図書 暮らしに役立つヒントがいっぱい!

2014年 7月上旬 発売 今月の新刊

お申込み お問合せは 営農部 経営企画課 72-3721 まで 見本が農協事務所に置いてありますので、お気軽にお立ち寄り下さい。



もっと使える 絶品マリネ

主菜、副菜、おつまみ、おもてなしなど、さまざまなシーンに役立つ野菜たっぷりマリネレシピ。肉や魚、野菜などどんな食材も漬け込むだけで絶品に仕上がる。和・洋・中のバリエーションも豊富で飽きない!

坂田阿希子 著 定価: 本体1,200円+税



育ちや味がどんどんよくなる 自然菜園で野菜づくり

農薬や化学肥料に頼らない「自然菜園」で、丈夫でおいしい野菜を作るノウハウが満載! 混植や交互作、連作などのコツもイラストでわかりやすく解説。種まきや種採り、雑草対策がわかりやすいカレンダーも。

竹内 孝功 著 定価: 本体1,500円+税



点心名人直伝 餃子・焼売・中華まん

基本の皮作りからあんもの作り方、包み・焼き方まで、キャリア50年の名人が点心の全てを惜しみなく丁寧に解説。家庭でも本格的な味が楽しめる。定番からアレンジの豊富さも名人級! 一度食べたらやみつき!

茂手木 章 著 定価: 本体1,200円+税



育ててみたい 美しいスイレン

神秘的で美しく、力強さも魅力のスイレン。狭いスペースでも花を咲かせやすい品種や、熱帯性品種の画期的な越冬方法など、性質に応じた栽培の工夫と美しい花を咲かせるコツを詳解。130種の図鑑も必見!

加藤 宣幸 著 定価: 本体1,500円+税



「考え方のクセ」を変えると ストレスはなくなる

「心の病気」に対抗する最新の精神医療「認知行動療法」をわかりやすく応用。自分の「考え方のクセ」を理解することで、感情と行動をコントロールでき、ストレスをためないバランスのよい思考が身につく。

清水 栄司 著 定価: 本体1,200円+税

行事予定表

2014年6月 組合動静

2(月)	第二俣落地区牛祭り、俣橋地区共進会 肥料推進～6日
3(火)	北根室農業改良協議会総会
4(水)	女性部 ヨガ体験教室
6(金)	地区青協第2回役員会
7(土)	農協総合共進会、牛まつり
8(日)	資材前ハウス 花・野菜苗日曜営業最終日
11(水)	第67回通常総会
12(木)	第4回理事会、乳牛市場、JA根室地区女性部研修会
13(金)	町農業後継者対策協議会総会、中山間花配り
14(土)	根室地区酪対通常総会 JA事務所花壇整備・寄せ植え教室
16(月)	根室機械センター総会 第2回じゃがいも伯爵祭り実行委員会
17(火)	十勝和牛市場、加工部会製造販売グループ視察
18(水)	女性部フレッシュミズランチ交流会
20(金)	農協酪対役員会
23(月)	第4回熟年会役員会
24(火)	AI協会根釧合同役員会
27(金)	北海道酪検協会通常総会

2014年7月

1(火)	
2(水)	
3(木)	
4(金)	
5(土)	
6(日)	
7(月)	
8(火)	
9(水)	JA共済優績LA全国表彰～10日
10(木)	乳牛市場
11(金)	
12(土)	
13(日)	第6回なかしべつ330° 開陽台マラソン
14(月)	
15(火)	
16(水)	内部審査(金融・共済)～17日、十勝和牛市場
17(木)	熟年会パークゴルフ大会
18(金)	
19(土)	女性部日帰り研修
20(日)	
21(月)	海の日 JA 役職員野球大会
22(火)	
23(水)	
24(木)	
25(金)	JA夏祭り
26(土)	
27(日)	
28(月)	
29(火)	
30(水)	Jrホルスタインクラブ根釧合同サマースクール～31日
31(木)	アルーダサマーフェアー



チーズおかがおにぎり



材料 (小4個分)

- *クリームチーズ..... 40g
- *焼きのり..... 3/1枚×4
- *ご飯..... 2合
- A [*かつおぶし..2パック
- *しょうゆ..... 大さじ2
- *塩..... 適量

作り方

- ① ボウルに、クリームチーズ・かつおぶし・醤油を混ぜる。
- ② ご飯の4分の1量に、①の具を入れ、塩を適量つけてにぎり、のりを巻く。

Point

※かつおぶしは鮭ぶしでも美味しいです。

ホットケーキミックスで簡単 クリームチーズの パウンドケーキ



材料 (パウンド型1個)

- *ホットケーキミックス..... 80g
- *バター..... 50g
- *クリームチーズ..... 200g
- *卵..... 2個
- *砂糖..... 60g
- *ラム酒..... 小さじ1

作り方

- ① バターをクリーム状にし、クリームチーズを加え、さらに混ぜる。
- ② 砂糖、たまご、ラム酒の順に加え、その都度よく混ぜる。
- ③ ホットケーキミックスを加え、混ぜる。
- ④ 型に流し入れ、170℃に予熱したオーブンで25～35分焼く。
- ⑤ 竹串を刺して、生地が付いてこなければ完成。

Point

※お好みで、ラム酒の代わりにバニラエッセンスやレモン汁でも美味しいです。